

博多総合車両所 環境方針

1. 環境スローガン

残そう地球の笑顔、明日のために

2. 基本方針

博多総合車両所は、福岡市・春日市・那珂川町にまたがる山紫水明の地に位置したJR西日本山陽新幹線唯一の新幹線総合車両所であり、環境にやさしい省エネルギー性に優れた新幹線の特質を最大限発揮して高品質で効率の良い、お客様に喜ばれる車両保全に努めます。

私たちは、博多総合車両所で働く又は、博多総合車両所のために働くすべての人と一体となって環境保護活動を推進するため、常に地球環境保護を意識し、環境マネジメントシステムを改善し続けるとともに、汚染の予防等の取組み成果を向上させ、かつ環境教育・所内報などを活用して意識の高揚を図り、考動エコを実践します。

3. 環境管理重点取組み項目

- I コンプライアンス(順法経営)を推進して、社会に対する公正さと環境との調和を大切にするため、関連する法規制及び協定等を順守して、環境保護改善活動に取り組み、技術的・経済的に可能な範囲で自主基準を設定し、一層の環境保全に努めます。
- II 施設・作業に係るエネルギーの適正且つ有効な活用を図る事により、地球温暖化の原因となるCO2の排出削減等を通じて気候変動の緩和に努めるとともに気候変動への適応を図り、目標を定めて継続的な改善活動を行います。
- III 廃棄物については、循環型社会形成推進基本法の理念に沿って資源の有効利用促進に努め、リサイクル率向上により排出量を抑制します。事務記録用紙の使用量についてもPDCAサイクルによる削減を図ります。
- IV 環境に負荷を与える化学物質は、可能な限り負荷の小さい代替物質への転換を図るとともに、代替出来ない物質については適正な使用・削減に取り組みます。
- V 水と緑の地に立地していることを認識し、生物生態系の多様性保護に取り組み、地域住民とのコミュニケーションを図るとともにCS(お客様満足)を高めて社会に貢献します。

2018年4月1日 博多総合車両所長

松井元康